

# ふれあいねっと便り

編集・発行：ふれあいねっと会議  
2018年9月18日 —— 第1号

## 住み慣れた地域でいきいきと暮らし続けるために

### —— みんなでつくる助け合いの地域づくり

介護保険制度の改正により、生活支援サービスの充実や地域における支え合い体制づくりを推進するため、「生活支援体制整備事業」が全国で始まりました。地域で暮らす高齢者が感じているさまざまな“日常生活の困りごと”の中には“ちょっとした手助け”で解決できることがたくさんあります。松川村では、広報（平成30年・7月号）でも紹介の、「ふれあいねっと会議」と「生活支援コーディネーター」が、昨年6月から活動を開始。住民主体で支え合う地域づくりを、推進、応援していきます。

## ふれあいねっと会議 とは

ふれあいねっと会議は、松川村に合った支え合いの仕組みや助け合いの地域づくりについて話し合い、知恵を出し合う場です。民生児童委員やボランティア、介護保険事業所などの各種団体や公募で選ばれた住民の19名で構成され、地域で行われている取り組みの情報共有や、将来に向けてどのような地域にしていきたいかなどの意見交換を行いながら、活動を進めていきます。



## 2 地域の宝物マップの作成

日頃、皆さんが参加している交流の場、趣味やサークル活動、お茶飲み会など「地域の宝物」を探し、村の地図に書き込んで「目」で見てわかるマップづくりを行っていきます。お気軽に、ご利用、ご参加ください。また、皆さんがご存じの情報や参加をされている場所を教えてください。



## 1 助け合い体験ゲーム

地域で助け合いの輪を広げていくことを目的に、「助け合い体験ゲーム」をつくりました。生活の困りごとが書かれたカードを使って、気軽に「助け上手・助けられ上手」の体験ができるゲームです。ぜひ、地区の学習会やふれあい会などでご利用ください。



ふれあい  
ねっと会議  
3つの活動

## 3 ふれあいねっと便りの発行

地域で行われている支え合いの取り組みや活動、地域で輝いている人などを取材し、お便りを発行して皆さんにお知らせしていきます。ふれあいねっと会議での話し合いの内容や活動の内容も掲載しますので、ぜひご覧ください。



## 生活支援コーディネーター とは



生活支援  
コーディネーター  
赤澤直子さん

“地域支え合い推進員”とも呼ばれるふれあいねっと会議と協力しながら地域のさまざまな活動をつなげ、組み合わせる調整役です。保健センターを活動の拠点にして地域の皆さんとともに、身近な地域での支え合いを推進し、助け上手、助けられ上手の地域づくりを進めます。

## 「助け合い体験ゲーム」を、三軒家区・中部区で開催しました。

両地区とも、皆さん、最初は戸惑いもありましたが理解を進めていただくと札のやりとりも活発になり、我がことのように真剣に参加されていました。ゲームの結果、日常の困りごととして、両地区とも、○草むしりなどの除草作業 ○食事づくり・片付け・買い物 ○食事の配達 ○除雪 などが主に挙げられました。自分やまわりの方々の困りごとは何だろうか。助けられることはあるだろうか。このゲームでより身近に感じることができます。皆さんも、私たちと一緒にやってみませんか。



三軒家区



中部区

## 「ささえ合い食堂『お結び』」で、地域を支える活動始まる。

昨年暮れに、東松川区の、県営団地遊園地の北側に「支え合い食堂『お結び』」がオープンし、取材をしてきました。美味しいお食事と楽しいおしゃべり、お好みに合わせたさまざまなレクリエーション、手芸やゲームなど、家庭の延長のように皆さんで楽しいひとときを過ごすことができます。お誘い合わせて、出かけて見ませんか。



### ● ささえ合い食堂『お結び』利用について

Tel. 0261-85-2180

松川村東松川5725-162

○営業日時：毎週 月・火・木・金曜日

午前9時30分～午後3時

○利用料：・利用のみの方は…200円

・利用と昼食の方は…  
200円+400円

・昼食のみの方は…500円

※昼食の注文は、午前10時までをお願いします。  
グループでの利用も相談いただけます。

●お問合せは…ふれあいねっと会議事務局

松川村役場福祉課 松川村地域包括支援センター Tel. 0261-62-3290 Fax. 0261-62-1030